

# 委員発言要旨資料

高岡委員

横浜市におけるHCV等検査  
(基本健康診査併設分)

平成17年5月9日  
横浜市衛生局保健部長  
高岡幹夫

- 1 ウイルス検査の必要性
- 2 ウイルス検査受検率
- 3 要望

# 1 ウイルス検査の必要性

(1)横浜市C型肝炎等実態調査(平成15年3月)から

対象者

市内22公的病院及び200診療所(内科等標榜から無作為抽出)に通  
院中の患者

有効回答274

神奈川県肝臓病患者連合会会員

有効回答126

合計有効回答 400

対象者の肝炎ウイルスの型

C型	82.3%
B型	5.5
その他	1.0
ウイルス性ではない	4.0
不明・無回答	7.3

### 肝臓病発見の機会

具合が悪くて受診したとき	34.5%
健康診断*	37.0
妊婦検診*	0.3
人間ドック*	8.8
献血*	4.3
その他	13.8
無回答	1.5
*無症状合計	50.4%

## 1 ウイルス検査の必要性

(2)フィブリノゲン製剤納入医療機関公表に伴う問い合わせ  
(横浜市分)平成16年12月9日～28日

総計 2,953件中

	件	%
肝炎検査はどこで受けられるか	2199	(74.5)
過去に出産や手術等をしたが大丈夫か	340	(11.5)
フィブリノゲン製剤がどのように使用されているか	147	(5.0)
母子感染、家族間感染について	97	(3.3)

## C型肝炎ウイルス検査の概要

- 老人保健事業における肝炎ウイルス検査
- 政府管掌健康保険の生活習慣病予防健診事業
- 保健所における特定感染症検査等事業
- 被保険者及び被扶養者を対象に健康保険組合が実施する健康診査
- 労働者を対象に職域において実施する健康診断

## 老人保健事業における肝炎ウイルス検査

### (1)節目検診

老人保健事業の健康診査の対象者のうち、  
40,45,50,55,60,65,70歳の者

### (2)節目外検診

ア 肝機能異常

イ 広範な外科的処置または妊娠分娩時多量出血

ウ 基本健康診査でALTが36～45IU/L

## H14～15年度検査実績

### (1)節目検診

受検者:18,031人 陽性者:160人(0.89%)

### (2)節目外検診

受検者:3,135人 陽性者:50人(1.59%)

### (3)合計

受検者:21,266人 陽性者:210人(0.99%)

## 2 ウイルス検査受検率(節目検診)

対象人口(40,45,,,70歳) :323,124人

非就業率:0.391(64歳以下)0.849(65歳以上)

非受療率:0.939(64歳以下)0.839(65歳以上)

受検対象人口 :144,370人

受検率:6.24%

### 3 要望

(1)柔軟な検査体制

基本健康診査受診資格者以外の検査

(2)検査期間の延長

平成18年度終了予定

(3)検査陽性者へのフォローアップ

「健康管理手帳」等交付の全国的な実施